

38. 主要国における主な留学生支援制度

国名	アメリカ合衆国	英国	ドイツ	フランス	オーストラリア	日本
留学生数※ 【国費外国人留学生数】	565,039人(2004年) 【2,921人(2003年)】	325,760人(2003年) 【4,812人(2004年)】	246,136人(2003年) 【5,406人(2003年)】	245,298人(2003年) 【10,229人(2003年)】	151,798人(2004年) 【3,387人(2000年)】	121,812人(2005年) 【9,891人(2005年)】
主要政府奨学金※※	フルブライト	チーヴニング	D A A D	フランス政府	エンデバー	国費留学生
対 象	大学院	大学院修士課程	大学院	大学院博士課程	大学院	学部、大学院、高専、 専門学校
待 遇	全額支給（渡航費、生活費、授業料等）	授業料（上限年10千£）、滞在費（月689又は854£）（2005年） 渡航費	給費（月715又は975ユーロ）（2006年）、研究費、家賃等	給費（月615又は767ユーロ）（2006/2007年） 渡航費（科学技術部門のみ）（授業料不徴収）	奨学金（年5万豪ドル）（2005年）	奨学金（月135千（学部レベル）又は175千円（大学院レベル）） 渡航費（H17） （授業料不徴収）
支給期間	1年（1年の延長可）	1年	10～12月（延長可）	10月（科学技術部門のみ22月も可）	1年	1～7年

※ アメリカはIIE「OPEN DOORS」、イギリスはHESA「STUDENTS in Higher Education Institutions 2001/02」、ドイツは連邦統計庁、フランスはフランス国民教育省「REPERES ET REFERENCES STATISTIQUES」、オーストラリアはAEI、日本は学生支援機構調べ。

※※アメリカはIIE「OPEN DOORS」、イギリスはブリティッシュ・カウンシル、ドイツはD A A D、フランスは在日フランス大使館、オーストラリアは在日オーストラリア大使館、日本は学生支援課調べ。